

平成27年度

主要事業

新規

平成27年度から新たに行う事業

臨時(新規)

平成27年度から新たに行う臨時的な事業(※)

臨時(継続)

平成26年度以前から行っている臨時的な事業(※)
※単年度または数年度に限り臨時的に行う事業

レベルアップ

平成26年度以前から行っている事業で内容を充実・拡大する事業(予算額はレベルアップ部分を含めた事業全体の金額)

1 **かがやくまち**

①**都心の活力と安全・安心・快適な暮らしを支えるまちをつくる**

客引き防止プロジェクト	新規
601万円	

強引な客引き等を防止し、繁華街における体感治安の改善を図り、安全で安心なにぎわいのあるまちを実現するため、繁華街において、客引き防止キャンペーンや、事業者向けの働きかけ等を行います。

被災建築物応急危険度判定員養成	新規
20万円	

建築物の応急危険度判定を行う判定員が、震災時に速やかに的確な判定ができるよう講習会を開催します。

がけ・擁壁改修助成	新規
3,000万円	

災害に強いまちづくりを推進し、がけ・擁壁の改修をより一層、積極的に支援するため、新たに「港区がけ・擁壁改修工事支援事業実施要綱」を制定し、助成事業を開始します。

まちづくりマスタープラン改定	臨時(新規)
1,650万円	

港区のまちの将来像とまちづくりの課題への取り組み方針を示すまちづくりマスタープランの改定を進めます。

マンション実態調査	臨時(新規)
2,910万円	

マンション支援策の基礎資料とするため、マンション実態調査を行い、区内のマンションの概要、管理状況、居住者の意識等の最新状況を把握します。

環状2号線周辺地区のまちづくり・街並み再生支援	臨時(新規)
665万円	

環状2号線周辺地区において、街並み再生方針を活用した個別建て替え相談を行うとともに、地区内の地権者を対象とした勉強会を開催します。

浜松町駅周辺土地区画整理事業認可	臨時(新規)
252万円	

浜松町駅周辺土地区画整理事業について、施行者が作成する換地設計案を検証し、事業認可を行います。

突出看板等実態調査	臨時(新規)
878万円	

区道上の突出看板の実態調査を行い、未申請の占用物件の道路占用許可の促進と道路占用料の徴収により、道路占用の適正化を図ります。

災害対策用ヘリサイン(屋上等施設名表示)の整備	臨時(新規)
972万円	

上空からの目印となるヘリサイン(屋上等施設名表示)を区有施設に整備することで、災害発生時の避難所等への支援や被害状況の把握に役立てます。

小・中学校特定天井等耐震化改修	臨時(新規)
2億9,545万円	

学校施設の安全を確保するため、特定天井(天井高さ6メートル超かつ面積200平方メートル超の大規模な吊天井)等の耐震化を実施します。

田町駅東口北地区公共公益施設整備	臨時(継続)
2,114万円	

みなとパーク芝浦建設後の環境影響調査を行うため、環境影響調査制度に基づく、事後調査を実施します。

青山通り周辺地区のまちづくり	臨時(継続)
484万円	

青山通り周辺地区において、住民・事業者・行政等がまちの将来像を共有し、計画的なまちづくりを誘導するため、まちづくりガイドラインを策定します。

シティハイツ六本木建替	臨時(継続)
3億6,872万円	

区営住宅シティハイツ六本木を建て替えるとともに、障害者グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅等を整備します。

建築物耐震改修等促進	臨時(継続)
32億1,595万円	

区内の木造および非木造建築物、緊急輸送道路および特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を促進するため、補助を行います。震災に対する建築物の安全性を高めるとともに、避難や輸送の妨げとなる建築物の倒壊を防ぎ、災害に強い街づくりを進めます。

まちづくり支援検討	臨時(継続)
514万円	

市街地再開発事業に係る事後評価制度の導入に向けて、市街地再開発事業が完了した地区において事後評価の試行を実施します。

都市計画道路整備	臨時(継続)
1億7,215万円	

都市計画道路補助7号線と新たに事業認可を取得する補助9号線の道路整備を進め、安全で快適な歩行空間の確保や防災機能の向上を図ります。

公園整備	臨時(継続)
9,166万円	

六本木西公園の整備工事を行い、地域の特性やニーズに合わせ、子どもから高齢者まで安全で快適に利用できる公園整備を進めます。

都市計画公園整備	臨時(継続)
2億2,725万円	

都市計画公園三田台公園の用地を順次取得し、緑化による都市環境の向上を図るとともに、防災活動拠点と区民が憩えるレクリエーションの場の整備を進めます。

夕風橋架替	臨時(継続)
2億6,463万円	

夕風橋の架替工事を進め、耐震性の向上を図り、震災時の避難や活動を円滑に行えるよう安全性を高めます。

(仮称)桜田公園自転車駐車場整備	臨時(継続)
4億5,650万円	

新橋駅周辺の放置自転車対策として、桜田公園内に約400台の地下機械式自転車駐車場を整備します。

(仮称)広尾駅自転車駐車場等整備	臨時(継続)
6億6,425万円	

広尾駅のバリアフリー化に伴う整備工事にあわせ、自転車等駐車場や障害者グループホーム等を整備します。

青色防犯パトロール	レベルアップ
1億3,863万円	

通学時間帯および夜間の青色回転灯装備車両(青パト)を増台し、子どもの安全確保および繁華街における防犯対策を強化します。また、入りやすく見通しが悪い場所等の、犯罪が発生する恐れのある場所(ホットスポット)を重点的に巡回する「ホットスポットパトロール」を新たに導入し、犯罪が起きにくい環境をつくり、区民の安全を確保します。

古川の浄化対策推進	レベルアップ
4,344万円	

水質悪化の原因となる河床部の凹凸を解消する河床整正を行い、古川の水質を改善します。

大型街路灯節電対策(LED照明への切替)	レベルアップ
1億6,638万円	

大型街路灯の水銀ランプをより節電効果の高いLED道路照明へ計画的に切り替えます。

細街路拡幅整備	レベルアップ
2億5,615万円	

土地所有者等に対する細街路拡幅整備事業の内容説明や調整に必要な細街路台帳を整備します。

帰宅困難者対策	レベルアップ
5,481万円	

従業員等の一斉帰宅を抑止するとともに、帰宅困難者の受け入れ場所を確保するため、新たに六本木、青山、台場において、駅周辺滞留者対策推進協議会の運営支援を行うとともに、各協議会間の連携を強化します。

災害時における情報発信・伝達手段の強化	レベルアップ
604万円	

災害時における区民への多様な情報伝達手段の確保のた

め、緊急地震速報装置や、港区防災アプリを媒体として、防災行政無線放送の内容を区民が直接受信することができるよう仕組みを構築します。また、災害時における災害対策本部および各地区本部の職員間の情報伝達を強化するため、災害対策用PHSの整備を進めます。

防災住民組織育成・支援	レベルアップ
1,460万円	

地域の防災対応力をさらに向上させるため、防災士資格取得者を対象に、避難所運営や救出・救助等の知識・技能向上を図る研修および訓練を行うとともに、防災住民組織との連携を支援します。

高層住宅等の震災対策	レベルアップ
867万円	

高層住宅等の防災対策の充実を図るため、資器材の助成を行います。平成27年度は、助成の対象を拡大し、高層住宅等における防災対策を一層推進します。

②**環境にやさしい都心をみなで考えつくる**

中小ビルの省エネ取組の推進	新規
322万円	

中小ビルの省エネの取り組みを推進するため、エネルギー管理に関する専門家を派遣し、簡易的な省エネアドバイス、設備機器のチューニング、省エネ関連施策情報を提供します。また、取り組んだ事業者を「(仮称)省エネ推進事業所」として認定します。

一般廃棄物処理基本計画策定	臨時(新規)
1,172万円	

平成28年度に予定している港区一般廃棄物処理基本計画(第2次)の中間見直しの基礎資料とするため、ごみ排出実態調査等を実施します。

低炭素まちづくり計画策定	臨時(継続)
1,042万円	

都市の低炭素化の促進を目的として、区の課題や地域特性を踏まえた「低炭素まちづくり計画」を策定します。

みなとタバコルール推進	レベルアップ
1億3,835万円	

平成26年7月の条例改正にともない「吸う人、吸わない人ともに配慮したまちづくり」を推進するため、新たな指定喫煙場所の整備、屋内喫煙所の設置費助成制度の拡充、「みなとタバコルール」の巡回指導の強化を行います。

新エネルギー・省エネルギー機器等助成事業	レベルアップ
5,605万円	

家庭や業務部門における二酸化炭素排出量を削減するため、新エネルギー・省エネルギー機器等の設置費助成のうち、高断熱サッシの助成対象者を拡大します。

環境率先実行計画の推進	レベルアップ
1,484万円	

平成27年度で第3次港区環境率先実行計画の計画期間が満了するため、第4次港区環境率先実行計画(平成28年度～平成32年度)を策定します。

拠点リサイクル	レベルアップ
1,272万円	

ごみの発生抑制と資源の循環利用を推進するため、通常は可燃ごみとして収集している古着の回収拠点を身近な総合支所にも拡大します。

2 **にぎわうまち**

①**地域の課題を自ら解決できるコミュニティをつくる**

旧協働会館保存・活用事業	臨時(継続)
1,382万円	

区指定有形文化財である旧協働会館(芝浦一丁目)について、文化財として保存・利活用を図るため、基本設計を実施します。

②**港区からブランド性ある産業・文化を発信する**

外国人のための防災対策	新規
129万円	

外国人の安全・安心を確保するため、防災語学ボランティアを登録・育成し、災害時の避難所等における外国人の受入体制を整備します。

国際力強化推進	新規
826万円	

「国際都市・港区」の実現に向け、区内の国際化機運を醸成するため、都、区、大使館、外国系企業、町会・自治会および商店街代表等で構成する会議体を設置し、港区ならではの国際化の取り組みを議論・推進します。

ワールドプロモーション	新 規
1,110万円	

世界中で視聴可能な方法により港区の多彩な観光資源を国内外にPRするため、地域の特色や季節感等を生かした観光プロモーション動画を作成します。

ワールドフェスティバルの開催	新 規
2,460万円	

大使館や外資系企業が多く立地している特性を生かし、大使館等と連携し各国の名物料理、伝統文化、音楽等を紹介する魅力的なイベントを開催し、多くの観光客を誘致します。

ウェルカム港区の推進	新 規
49万円	

港区商店街連合会と連携し、店頭に貼るおもてなしステッカー等を作成・配布することで、まち全体で商店街利用者へのおもてなしマインドを醸成し、各商店街の特色を生かしたおもてなしの取り組み向上の契機とします。

区内共通商品券発行支援	臨時(継続)
5,000万円	

区内商店街の活性化のために、区内共通商品券(発行金額1億1,000万円)のプレミアム分と運営・発行経費の一部を補助します。また、一般商品券等発行に要する供託金分を貸し付けます。

歴史観光資源の活用・促進	臨時(継続)
734万円	

区の魅力ある歴史観光資源をPRし、更なる観光客誘致を図り地域のにぎわいを創出するとともに、区の「歴史・文化」に対する理解を深めていただくため、歴史フォーラムを開催します。

多言語対応推進	レベルアップ
1,439万円	

外国人の日常生活における不安や不便さを解消するため、日本語教室受講に係る経費を補助するとともに、外国人が生活しやすい環境の整備として、商店街の英語対応力強化および行政情報の多言語化を推進します。

にぎわい商店街事業	レベルアップ
1億9,559万円	

商店街イベントの広報やイベント・施設整備に係る経費の補助およびアドバイザー派遣を実施するとともに、商店街の活性化と観光客の周遊性向上を図るため、新たに商店街マップを作成します。

スマートフォンを活用した観光情報発信	レベルアップ
263万円	

観光客の利便性および周遊性の向上を図るため、スマートフォン等向けのまち歩きナビゲーションアプリにおける観光ルートの案内を充実させます。

港区観光ボランティア育成	レベルアップ
199万円	

観光客のニーズにきめ細かく対応したおもてなしをするため、新たに外国人観光客にも対応可能なボランティアを育成します。

シティプロモーション推進事業	レベルアップ
4,077万円	

区の魅力を広く国内外に発信するため、区政情報や観光情報をまとめたシティプロモーションツール(冊子)を作成し、区内ホテルに配置します。また、区の施策や魅力を集約・分析し、戦略的なシティプロモーションを展開します。

3 はぐくむまち

①明日の港区を支える子どもたちを育む

しばうら保育園管理運営	新 規
2億1,203万円	

保育園待機児童対策のため、旧スポーツセンタープール棟において、しばうら保育園を開設します。

産後母子ケア事業	新 規
533万円	

妊娠・出産・育児期における切れ目のない支援を実施するため、従来から不足していた産じょく期(産後約2カ月)の保護者への支援強化として、心身のケア、母乳等の相談、母親同士の交流を促すデイケアを開催します。妊産婦のニーズに応じた相談支援を行う助産師をみなと保健所に配置します。

子育てコーディネーター事業	新 規
1,683万円	

子どもとその保護者が、子育て支援事業等の中から必要なサービスを選択し円滑に利用できるよう、身近な場所で支援を行う子育てコーディネーター事業を開始します。

いじめ防止推進事業	新 規
739万円	

港区いじめ防止基本方針に基づく関連組織の設置に伴い、いじめ防止啓発講演会やワークショップを行います。

私立学童クラブ運営助成	臨時(新規)
900万円	

多様な運営主体による学童クラブ事業を推進するため、学童クラブを新たに設置する事業者に対して、開設に必要な工事や備品購入に要する経費を補助します。

幼稚園施設整備に係る調査	臨時(新規)
226万円	

子ども・子育て支援新制度の実施および園児数増加に対応するため、既存の幼稚園の改修や増築等幼稚園の受け入れ体制を充実させるための調査を実施します。

小学校普通教室化改修	臨時(新規)
2億8,427万円	

児童数増加に対応するため、普通教室が今後足りなくなる小学校の特別教室等を普通教室に改修します。

高輪台小学校校舎増築	臨時(新規)
84万円	

児童数増加に対応するため、高輪台小学校の増築に係る基礎調査等を実施します。

東町小学校校舎増築	臨時(新規)
1億3,941万円	

児童数増加に対応するため、東町小学校の校庭に校舎を増設します。

教科用図書事務	臨時(新規)
4,310万円	

平成27年度からの小学校教科書改訂に伴い、教師用指導書やデジタル教科書等を購入します。また、中学校教科書の平成28年度改訂に向けた採択を行います。

教育センター移転整備	臨時(新規)
1億51万円	

現教育センターを、白金の丘学園開校後、三光小学校跡地に暫定移転し、相談機能等の充実を図ります。また、移転に際し、三光小学校の改修工事を実施します。

しばうら保育園整備	臨時(継続)
13億3,434万円	

旧港区スポーツセンタープール棟に複合施設として、保育園と子育て支援施設を整備します。

待機児童解消加速化プラン推進事業	臨時(継続)
211万円	

保育従事者の保育士資格の取得を支援するため、養成学校の受講料および保育士試験受験料等の一部を助成します。

私立認可保育所設置支援事業	臨時(継続)
8億3,946万円	

比較的短期間で開設可能な事務所ビル等に認可保育所を設置・運営する事業者に対し、施設整備費および賃借料の一部を補助します。

緊急暫定保育施設	臨時(継続)
31億2,948万円	

増加する認可保育園への入園希望に対応するため、緊急暫定保育施設を3カ所増設します。

新教育センター整備	臨時(継続)
3,083万円	

新教育センターの整備に係る関係機関との協議および調整等を行います。また、体験学習センターについては、展示実施設計を策定します。

赤羽小学校等改築	臨時(継続)
1,398万円	

赤羽小学校・幼稚園の老朽化や、児童園児数の増加に対応するため、改築に向けた検討を進めます。

赤坂中学校等改築	臨時(継続)
950万円	

赤坂中学校の老朽化等に対応するとともに、隣接の中之町幼稚園等を含めた教育環境を充実させるため、基本計画を策定します。

保幼小連携小学校入学前教育カリキュラム	臨時(継続)
25万円	

小学校入学前教育カリキュラムの普及啓発および教育・保育の質的向上を図るために、5歳児の指導ポイント集を作成します。

小・中学校、幼稚園情報機器整備	臨時(継続)
5億7,599万円	

平成26年度からの4年計画である学校情報化アクションプランに基づき、学校の情報化を推進するため、区立小・中学校および幼稚園における情報関連機器を整備します。平成27年度はセンターサーバの運用、平成28年度からの本格稼働に向けた校務支援システムの導入作業等を進めます。

子ども中高生プラザ管理運営	レベルアップ
8億6,832万円	

学童クラブ需要の増加に対応するため、子ども中高生プラザ2カ所で定員を拡大します。また、子ども・子育て支援ニーズ調査の結果等を踏まえ、学童クラブ事業の利用時間を延長します。

放課後児童健全育成	レベルアップ
3億6,709万円	

学童クラブ需要の増加に対応するため、放課GO→クラブ事業を新たに3カ所で実施します。また、子ども・子育て支援ニーズ調査の結果等を踏まえ、学童クラブ事業の利用時間を延長します。

緊急暫定学童クラブ	レベルアップ
4億3,278万円	

学童クラブ需要の増加に対応するため、学童クラブを3カ所開設するとともに、既存クラブ2カ所で定員を拡大します。また、子ども・子育て支援ニーズ調査の結果等を踏まえ、学童クラブ事業の利用時間を延長します。

認証保育所保育料助成	レベルアップ
2億9,261万円	

認可保育園の入園申し込みをしながら認証保育所に在籍する児童の保護者の負担軽減を図るため、認可保育園保育料と認証保育所保育料との差額を助成するとともに、第二子以降の保育料を無料とします。

養育支援訪問	レベルアップ
2,046万円	

妊娠出産期の母体保護とともに、子どもを安心して養育できる環境を充実させるため、ホームヘルプサービスを提供する期間を拡充します。また、利用時間単位を細分化し、より利用しやすくします。

みなと保育サポート事業	レベルアップ
1億987万円	

保育園保育料と同様に利用者負担額を軽減するため、生活保護世帯、区民税非課税世帯の利用料を無料とします。また、第二子以降の利用料を無料とします。

子育てひろば等事業	レベルアップ
2億8,629万円	

親子で集える場所の提供と家庭の事情にあわせ、乳幼児を一時的に預かる事業を実施します。

私立幼稚園保護者補助金	レベルアップ
4億6,711万円	

公私立幼稚園間の保育料等の保護者負担額の較差を是正するため、区内在住の私立幼稚園児の保護者に対する補助金を増額します。

子育てサポート保育	レベルアップ
1,300万円	

子ども・子育て支援新制度を踏まえ、現在、区立幼稚園2園で実施している子育てサポート保育(通常教育時間終了後に希望者に対して行う教育活動)を5園に拡大します。

心の教育相談・不登校対策事業	レベルアップ
1,790万円	

児童・生徒の心身の健全な発達および家庭環境の改善に向けて、小学4年生と中学2年生の全員面接を実施するため、区費スクールカウンセラーの配置時数を増やします。これにより、いじめや不登校の未然防止につなげます。

特別支援教育の推進	レベルアップ
9,622万円	

特別な教育的支援を要する児童・生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援するため、学習支援員の配置時間を増やします。

②生涯を通じた心ゆたかで健康な都心居住を支援する

地域包括ケアシステム推進事業	新 規
63万円	

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立して在宅生活ができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域の支援体制(地域包括ケアシステム)の構築を推進するため、「(仮称)地域包括ケアシステム推進会議」を設置します。

放課後等デイサービスの設置・整備支援	新 規
165万円	

障害児や発達が気になる児童の放課後等の居場所および療育の場を確保するため、民間事業者に対して区内で放課後等デイサービス事業を開始するための補助制度を創設します。

中等度難聴児発達支援事業	新 規
80万円	

身体障害者手帳の認定基準に該当しない18歳未満の中等度難聴児に対して、言語を獲得して生活能力やコミュニケーション能力を身につけられるよう、補聴器購入費を助成します。

生活介護の設置・整備支援	新 規
250万円	

障害者の日中活動の場を確保するため、事業者が所有する既存の建物において、生活介護事業所の新規開設または定員増加のための改築等を実施する社会福祉法人等に対して、新たに工事費等を助成する補助制度を創設します。

生活困窮者自立支援事業	新 規
4,641万円	

平成27年4月施行の生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階にある生活困窮者の自立促進を図るため、自立相談支援事業および住居確保給付金の支給等を実施します。

感染症・災害医療情報システム	新 規
907万円	

感染症の拡大防止や災害医療体制の充実を図るため、感染症の流行および災害等の健康危機発生時に、迅速かつ正確に医療機関等の医療資源状況等を発信する情報共有ネットワークを構築します。

デング熱対策	新 規
998万円	

感染症対策を推進するため、デングウイルスを媒介する蚊の監視体制として、6月～10月(2回／月)に蚊を捕獲し、ウイルス検査を実施します。蚊の発生防止対策として、雨水ますへの薬剤投与体制を強化します。

エボラ出血熱等対策	新 規
200万円	

感染症対策を推進するため、エボラ出血熱等の発生に備えて防護服、資器材等を備蓄し、関連機関との連携を図ります。

難病対策地域協議会運営	新 規
41万円	

「難病の患者に対する医療等に関する法律」に基づき、区・患者および家族・医療関係者・福祉関係者等で構成された「難病対策地域協議会」を設置し、情報の共有および難病患者への支援等の課題について協議を行います。

WEB自分カルテ事業	新 規
32万円	

区民の健康づくりを支援するため、健(検)診結果の記録、体重・血圧等の情報の蓄積、健康情報の収集を行うことができるスマートフォン等を活用したWEBアプリの導入の検討を進めます。

生涯学習講座の動画配信	新 規
60万円	

区民の生涯学習機会を充実させるため、生涯学習に関する講座等に参加できない人等へ向けて、生涯学習センターのホームページを活用して講座等を動画で提供します。

南麻布四丁目福祉施設整備調査	臨時(新規)
697万円	

南麻布四丁目用地において、特別養護老人ホーム、障害者支援施設(入所施設)および児童発達支援センターを整備するにあたり、敷地および建物条件等の抽出を行い、ケーススタディを行います。

障害者差別解消法啓発事業	臨時(新規)
226万円	

平成28年度の障害者差別解消法施行に向け、職員や指定

管理者を対象とした研修および民間事業者や区民を対象とした周知活動を行います。

(仮称)精神障害者地域活動支援センター等整備	臨時(新規)
500万円	

(仮称)精神障害者地域活動支援センターの老朽化に対応するため、改築に向けた調査および施設整備のための基本構想を策定します。

東京オリンピック・パラリンピック等気運醸成	臨時(新規)
2,059万円	

ラグビーワールドカップ2019や2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、区民の「する」「みる」「支える」スポーツ活動を推進する事業を実施します。

(仮称)文化芸術ホール整備検討	臨時(継続)
1,077万円	

浜松町二丁目C地区の市街地再開発事業において整備する「(仮称)文化芸術ホール」について、区民が気軽に文化芸術に触れ、良質な音楽・舞台芸術を鑑賞する機会および活動の場を提供できるよう、管理運営方法の検討を行うとともに、再開発準備組合が行う基本設計に区の意向を反映します。

(仮称)南青山二丁目公共施設整備	臨時(継続)
3,773万円	

南青山二丁目に、複合施設として障害者グループホーム等を整備するため、基本設計および実施設計を作成します。

新郷土資料館等複合施設整備	臨時(継続)
7,228万円	

新郷土資料館等複合施設の整備に向けて、実施設計に着手します。

新郷土資料館開設準備	臨時(継続)
2,012万円	

新郷土資料館の整備のため、展示・内装に係る実施設計に着手するとともに、展示資料の購入や複製品の製作を行います。

認知症予防・支援事業	レベルアップ
1,274万円	

認知症の適切なサービスを伝えるため、地域ケア会議を活用し、標準的な認知症ガイドブックと認知症予防を行う事業所とその事業を示す認知症予防マップを作成します。

港区版宿泊デイサービス事業	レベルアップ
1,992万円	

デイサービスを利用する要介護高齢者を介護する家族のレスパイトや緊急時に対応するため、デイサービスから引き続き宿泊できる港区版宿泊デイサービス事業を新たに台場地域において実施します。

発達支援センター事業	レベルアップ
3,296万円	

発達障害児・者、発達に支援を要する人およびその家族等の自立と社会参加の促進を図るため、発達支援センターで実施する相談実施日を週5日に増やし、併せて専門職の配置も充実します。

災害医療対策	レベルアップ
152万円	

平成26年4月に(社福)恩賜財団母子愛育会と締結した「災害時における母子救護所の提供に関する協定」に基づき、災害時に設置する母子救護所に必要な備蓄品を充実します。

予防接種事業	レベルアップ
8億9,318万円	

感染症の発生およびまん延を防止するため、成人の風しん対策事業として、抗体検査や予防接種の費用助成を実施します。

自殺対策推進事業	レベルアップ
416万円	

自殺対策推進計画に基づき、自殺予防に関する知識の普及啓発、自殺未遂者等のハイリスク者および自死遺族への支援を行います。また、自殺対策関連機関等との連携体制を構築し、自殺予防の支援体制の強化を図ります。

4 実現をめざして

デジタルサイネージ推進事業	新 規
1億95万円	

区有施設等に設置したデジタルサイネージの活用により、区民サービスやイベント等の区政情報を配信する仕組みを構築し、平常時および災害時の情報発信ツールとして活用します。

総合教育会議運営	新 規
44万円	

教育行政における責任体制の明確化、迅速な危機管理体制の構築等を目的とする教育委員会制度改革を受けて、教育委員会との協議・調整、連携強化等を図るため、総合教育会議を設置します。

オープンデータの活用	新 規
130万円	

区が保有する地図情報や人口統計等の区政情報を機械判読可能な形式で公表します。公表にあたり、オープンデータ化を推進するため、ガイドラインを作成します。

債権管理の適正化推進	新 規
477万円	

効率的かつ適正な債権管理を実現するため、債権管理の統一的な基準を定め、職員向け研修や、マニュアルの整備等を行います。

社会保障・税番号制度対応	臨時(新規)
10億1,630万円	

社会保障・税番号制度の導入に伴い、システム改修を行うとともに、平成27年10月に通知カードにより個人番号(マイナンバー)を通知し、平成28年1月から個人番号カードの交付を開始します。

公共施設等総合管理計画策定	臨時(新規)
1,757万円	

区有地、区有施設の有効活用、施設等の長寿命化、財政負担の平準化等を図るため、公共施設等総合管理計画の策定に向け、区有施設を対象に基礎調査を実施します。

デジタルアーカイブ事業	臨時(新規)
650万円	

アナログ広報資料の写真ネガフィルムおよび広報みなと縮刷版について、広報みなとや広報番組等での有効活用を図るため、デジタルデータ化を行います。

港区平和都市宣言30周年事業	臨時(新規)
2,281万円	

戦後70年が経過し、戦争の記憶が風化していく中、平和への願いを継承していくため、港区平和都市宣言30周年事業として、記念作品制作、記念イベントおよび戦争体験者への聴き取りによる記念冊子の作成を行います。

タブレット端末等の活用推進	臨時(新規)
961万円	

タブレット端末等を活用し、区の会議等における紙使用量の削減、会議運営の効率化を図ります。

幸せのMARRYブース	臨時(新規)
400万円	

港区に婚姻届を提出された人へのお祝いの気持ちを表すため、港区役所庁舎および各総合支所庁舎に記念写真の撮影スポット等を整備します。

ドライブレコーダーの整備	臨時(新規)
698万円	

庁有車の安全運行、事故防止等を図るため、区が管理する全ての庁有車にドライブレコーダーを設置します。

区民の声センター運営	レベルアップ
8,043万円	

区役所等の代表電話業務を区民の声センターに統合し、一体的な運営を行うことで、英語対応やFAQを活用した応対等、サービスの充実を図ります。

仕事と家庭の両立支援	レベルアップ
430万円	

中小企業における仕事と家庭の両立を支援するため、これまでの子育て世代を対象とした奨励金に加え、新たに介護に関する奨励金と、男性の家庭参加を目的として、男性に限定した子育て・介護に関する奨励金を創設し、一定の条件を満たした中小企業の事業主に交付します。

人材育成・研修	レベルアップ
3,554万円	

港区行政経営方針に基づき、女性職員の更なる活躍と、戦略的な人材育成を推進するため、女性職員の活躍促進をテーマとした講演会等を実施するとともに、職員の自己啓発等の助成対象講座と助成率を拡充します。